

留学先大学：Ca' Foscari University of Venice
 留学先での所属学部・研究科：Humanities
 留学先での在籍身分：Exchange student
 留学期間：2015年9月～2016年6月
 神戸大学での所属学部・研究科：文学部
 学年（出発時）：3年
 本報告書記入日：2015年12月30日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

大学のホームページ、
 また、前年に留学されていた方に連絡を取り、現地の詳しい情報を教えていただきました。

住居について

- ・住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）_____
- 住居（寮，アパート）の名前：San Tomà
- ・部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）_____
- ・ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：日本） その他（具体的に）_____
- ・どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）_____
- ・大学までの通学時間・手段：20分，徒歩
- ・住居の周りの環境はどうですか。：

観光客の多いエリアからは離れているので、静かで過ごしやすいです。また駅も近く、非常に利便性の高い立地だと思います。治安も非常に良いです。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

寮にキッチンがなく、共同で冷蔵庫・電子レンジ・オーブン・トースター・電気ポットを使用しています。そのためレンジのできる調理グッズをこちらで買いました。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

大学の斡旋で、渡航前にみつかりました。到着日時を伝えていたのですが、その日の到着予定者のリストに入っていなかったようで、部屋に入るまでに少し時間がかかりました。また受付の担当者にはイタリア語しか通じません。その他、洗濯機が止まるなどの小さなトラブルは日々起こりますが、なんとかコミュニケーションをとっていくと、だいたい解決できます。

大学の授業について

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：出発前 到着後
- ・履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）_____
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

授業時間の重複によって、大幅に時間割を変更せざるを得ませんでした。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	English Language	Daniela Cesiri	1.5h× 1~2	6	約40人	English for Tourismというテーマで、個人でパンフレットなどを作るプレゼンテーションを2回行います。プレゼンテーションを行わない場合、代わりに試験を受講することも可能です。
2	History of Venice and the Veneto	Ricaldo Cella	2.5h	6	約30人	留学生のための講義で、教科書を中心に講義を行った後、グループでのプレゼンテーションと試験があります。
3	Italian for foreigners B1	Michele Daloso/Paola Bigotti	2.5h× 2~3	6	約20人	留学生のための授業で、宿題は多くないですが、自分の実力よりもかなり上のクラスに入ってしまったため、授業内容についていくのが大変でした。試験はそれほど難しくなかったです。
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

私が受講した留学生向けの授業のクラスや語学系の授業は少人数でしたが、経済系の授業などは数百人が入る大教室で行われるようです。成績評価はプレゼンテーションやペーパーと試験の組み合わせが多いです。現地学生は試験期間以外でも図書館で勉強している学生が多いです。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00	8:45~11:15					図書館で勉強、観光など	図書館で勉強、観光など
9:00	Italian(Module2)						
10:00							
11:00				12:15~13:45	12:15~13:45		
12:00				English Language	English Language		
13:00							
14:00							
15:00							
16:00		16:30~19:00	16:30~19:30	16:30~19:00			
17:00		History of Venice and the Veneto	Italian(Module1)	Italian(Module2)			
18:00	17:30~19:00						
19:00	日本語会話の授業に参加						
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字～）

ヴェネツィアに到着してしばらくは、様々な事務手続きに追われて、勉強以外の用事だけで疲れてしまう日も多かったです。しかし1ヶ月ほどで慣れることができ、それ以降は時間が経つのが本当に早かったように思います。

まず授業についてですが、留学生向けの授業の開講時間がなかなか発表されず、自分自身の時間割が決定するまでに時間がかかりました。授業時間の重複によって履修することができない授業もあったのが残念でした。イタリア語のクラスは、授業のスピードが速く、さらに私の場合は、自分の実力よりも上のクラスに入ってしまったので予習や復習にとっても多くの時間が必要でした。しかしその分、イタリア語で会話できる内容はだんだん増えていると思うので、二学期も引き続きこの授業を受講したいと考えています。

また、ヴェネツィア大学には日本語学科の学生が多いため、友人を作りやすい雰囲気があります。親しくなった友人の寮で夕ごはんを一緒に食べると、さらにその友達が増えていたりします。そのようなつながりを活かして、イタリア語と日本語をたくさんの現地学生と教えあうことができるのは、ヴェネツィア大学へ留学する大きな利点だと思いました。Language Exchangeも自分から積極的に働きかけることが大切だと感じ、授業の合間に友人と時間を合わせて、会話練習などをしてもらっています。授業で習った内容を使って、今まで伝えられなかった内容や言葉のニュアンスを上手く伝えることができた時の喜びはとても大きく、より正確に自分の考えを伝えるためにもっと頑張ろう、という次への原動力になっています。そして、現地学生や留学生との会話はもちろん語学の勉強ではありますが、たわいのない会話の中ではっとするような考え方・物事のとらえ方、価値観の違いなどを学ぶことも多く、留学先でしかできない貴重な経験をしているのだと実感することも多いです。

ヴェネツィアという街については、治安がとても良いと感じています。図書館が夜中の0時まで利用できるのも、帰りが遅くなることもありますが、一人でもあまり心配せずに帰ることができます。また、近くには多くの美術館や劇場があり、休日にはそのような場所へでかけることもできます。イタリア語で演劇を見るなど、多くのイベントに参加するのも良い経験になっており、そのような環境の中で勉強し、生活できることは幸せだと感じています。